

20 愛西建第 1016 号

平成 20 年 10 月 20 日

国土交通省道路局長 殿

愛西市長 八 木 忠 男



今後の道路行政について意見・提案の提出について(回答)

平成 20 年 9 月 19 日付け国道企第 37 号で依頼のありました、このことについては別添のとおり提出しますのでよろしくお願いします。

今後の道路行政についての意見・提案

様式①

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

愛知県愛西市

- ・ 地域の経済・社会活動を支えるため、高速道路の整備促進を図ってください。
- ・ 活力ある地域づくりを推進するため高規格幹線道路から市町村道路に至るまで体系的な道路網の整備促進を図ってください。
- ・ 渋滞対策、交通安全対策、防災対策等安全で快適な生活環境づくりを推進するための道路整備を一層推進してください。

今後の道路行政についての意見・提案

様式②

②—1 地域の現状と抱える課題

愛知県愛西市

○現状 ・市道の改良率は37%と低く車利用の利便性や緊急車両のスムーズな通行を確保するための狭い道路の拡幅整備、歩行者の安全を図る。	○課題 ・本市は地域間を結ぶ市道の幹線道路を2車線化することや施設の整備、バリアフリー化を取り入れるなど、歩行者と車両の双方にとって安全で安心な道路整備が必要である。
--	---

②—2 地域の目指すべき将来像

愛知県愛西市

歩行者・自転車にやさしいバリアフリーを進めるとともに、交通安全対策設備や歩道・道路排水施設の設置による安全確保、都市計画道路の整備など、誰もが安全に通行できる道路の整備を行う。

しかし、本市においては、これらの整備を行うためには財源の確保が必要となり現在では収入源が限られているため高速道路弥富インター周辺に企業誘致のための道路整備を行う。

また、本市は海拔0メートル地域のため災害に強い道路整備も必要であり、そのために道路や橋梁の耐震性の確保と緊急車両の通行に配慮した道路の整備を行う。

今後の道路行政についての意見・提案

様式④

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価)

愛知県愛西市

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
地域経済の活性	高速道路インター周辺の道路整備を行い、企業誘致を進める。 木曽川・長良川新架橋の早期着手をめざす。	企業を誘致することにより就業の場を創設し、地元の雇用の促進と税収の確保を図る。 新架橋が実現することにより、岐阜県・三重県との地域間交流や観光交流の促進、新名神高速道路や中部国際空港へのアクセスとなり、当地域を大きく飛躍させる。	
交通安全施設とバリアフリーの推進	幹線道路の2車線化を進め、その事業において歩道設置等も進める。	現代の車社会において子供や高齢者の交通事故を防止するために安全の確保が図れる。	